

2026年 2月 22日

主 日 礼 拝

8時半 / 10時半 / 夜7時

司 会 白川 達男兄

奏 楽

祈 禱 石井 洋子姉

賛 美 聖歌454番「まどいのくもきえて」

～聖霊の主よ～

パウロの祈り②

聖書朗読 エペソ人への手紙3章1～9節

特別賛美 メサイヤプロジェクト

メッセージ 「神の隠された永遠のご計画」

石井 潤 牧師

献金・賛美 聖歌392番「神はひとり子を」

～静まって知れ～（献金当番：和田姉・寺澤[千]姉）

祝 禱

お知らせ [司会者]

賛 美 ～主を待ち望む者は～

☆礼拝にお越しくださった皆様を心よりご歓迎いたします！☆
《今週のお知らせ》

☆本日も礼拝の恵みを感謝します！今週も主の豊かな祝福をお祈り致します！

★今週の祈り会は、明朝6時、木曜午前10時半/午後7時半、土曜午後8時。

☆来週の日曜礼拝では誕生祝福式(司：白川兄/祈：石井兄/献金：千鶴子姉・政枝姉)。

礼拝後聖歌隊の臨時練習「貴き救い主」。お昼はカレー。午後は聖書の学び会。

[予告] 3/8(日):信徒懇談会, /22(日):聖歌隊特別讚美, 4/5(日):イースター・納骨式

☆一年に一回聖書を完読できる！ Bible Reading Plan [2/22-3/1]☆

Date	日	月	火	水	木	金	土	日
聖書箇所	マルコ4/ レビ記26-27	5/ 民数記1-2	5/ 3-4	6/ 5-6	6/7	7/ 8-10	7/ 11-13	8/ 14-15
チェック	0/00	0/00	0/00	0/00	0/0	0/000	0/000	0/00

「神の隠された永遠のご計画」

～私たちの人生は神の栄光あるご計画の中にある～

「キリストにあって、私たちは、キリストの真実[キリストへの信仰]により、確信をもって、堂々と神に近づくことができます。だから、私があなたがたのために受けている苦難を見て、落胆しないでください。この苦難はあなたがたの栄光なのです。」

エペソ人への手紙3章12・13節[協会共同訳]

パウロはこのエペソ教会への手紙を、ローマの軟禁状態ではありましたが、鎖につながれた囚人としての不自由な状況の中で書き送っています。その苦しみを彼はエペソの人々のための神の栄光となっているので、落胆せず、感謝して欲しいと伝えています。

異邦人[外国人]への伝道を開始したパウロの働きが、いよいよ大きな実を結ぼうとしていました。これからローマ皇帝に会う状況となって備えています。しかし、実際にはパウロ自身はローマ皇帝によって殺されることとなりますが、その後に、ローマの国の中に、キリスト教が広まっていくこととなり、パウロが殉教してから約250年後にコンスタンティヌス帝によって、ローマ帝国でキリスト教が認められ[313年]、次いでその約60年後のテオドシウス帝の治世に、ローマの国教[380年]とされたのです。時間こそかかりましたが、キリスト教がローマ大帝国を征服したことになりました。

パウロは自分の人生を見てはいませんでした。その先にある、神のご計画の実現を見つめていました。私たちの人生も同様ではないでしょうか。神様の壮大なご計画の中の一部として現在私たちは生かされている。それはイエス様も弟子たちも旧約の預言者たちも私たちと同じ神のご計画の中で生かされてきました。私たちの人生が神の栄光であることを自覚して、天を見上げて歩み続けましょう！